

国分寺市にふるさとをつくる会

262号 令和6年1月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 岡本 浜夫

〒185-0032 東京都国分寺市日吉町 3-7-8

TEL: 090-6937-8070 fax: 042-325-7616

E-mail: hatamatu@mint.ocn.ne.jp

令和6年(辰年)の新春を迎え

国分寺市にふるさとをつくる会 理事長 岡本浜夫

明けましてお目出とうございます。

新春令和6年を迎え、会員皆様方には毎月発行ふるさとをつくる会の“会報”に目を通され誠に有難うございます。当会も歴史を重ね、本年5月に創立以来20周年記念の節目が終わり、6月から21周年目に入ります。ふるさとの会の創設者前島征武氏、二代目白木昭憲氏と素晴らしい人格と優れた見識を備えた先人お二人を引継ぎ三代目の現在、私岡本浜夫が引き継いでおります。創設以来20年間を振り返り、ふるさとの会の沿革を記し、年頭の挨拶と情報提供とさせていただきます。平成13年(2001年)当時、現在のエックス山(西恋ヶ窪緑地)15,000m²を公有化し、子供達の「環境教育」の一つとして、森の恵みを知る“里山”として残してはと、地権者総意のもと、市民約一万人近い署名が得られ、平成13年12月21日、国分寺市議会においてエックス山の公有化請願が採択されました。その後、「国分寺市にふるさとをつくる会」の設立総会を経て、平成15年5月20日東京都からの特定非営利活動法人化の認証を取得しました。緑地保全につきましては、平成19年以来エックス山等市民協議会の皆様が市と協働で、下草刈りなどの作業が定期的に実施され、樹林地が市民の憩いの場所として現在も親しまれています。ふるさとをつくる会も、整備・管理された樹林地を活用させていただき、自然教室・観察会を企画、子どもの居場所作りの一環として活動を企画しました。①外部専門講師を招き、森の教室指導者養成講座を開講し、多くのスタッフが、自然体験活動指導者資格NEALリーダー・インストラクターの資格を取得しました。②国分寺市内の小学校低学年の生徒を公募、「森の自然塾」をほぼ毎月開催・企画しました。③小学校からの、自然に関するサマースクール・総合学習などの要請に対しスタッフを派遣し、子供達と共に教室と樹林地で学び・遊ぶことを目的に、活動に協力させていただきました。今後とも、「森の自然塾」を主体に参加された子ども達に自然の大切さ、生き物の命の尊さを育み、両親・家族と友だちを大切にすることを育むことなどの一助になればと、スタッフ一同の願いを込めて創設20周年を迎えた喜びを分かち合い、また、創設者並びに会運営に携わられた先人皆様方に感謝申し上げ、年頭の挨拶と報告とさせていただきます。迎える令和6年が皆様方にとって穏やかな良いお年であります様、願っております。



<令和6年>1月行事予定

- 8日(月) 防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議
9:30 室内プール前井戸
- 10日(水) 森の自然塾運営会議
9:30 恋ヶ窪公民館
- 13日(土) ふるさとをつくる会合同幹部会議
14:00~恋ヶ窪公民館
- 20日(土) 日吉町町内会定例会
13:30 日吉フードセンター
- 21日(日) 森の自然塾
9:20 エックス山中央集合
- 21日(日) 環境ひろば
10:00 国分寺市役所
- 21日(日) 防災推進の街づくり仲間の会
14:00 恋ヶ窪公民館
- 26日(金) 会報配布準備(含む印刷)
13:30 恋ヶ窪公民館
- 26日(金) 多摩に歩く会会議(会報配布準備終了後) 14:15 恋ヶ窪公民館
- 28日(日) 姿見の池ホタルの会
作業: 9:30 姿見の池
会議: 13:30 恋ヶ窪公民館



森の自然塾 クリスマスリースを作る

自然体験活動指導者養成NEALリーダー 富村 隆子

12月の自然塾は自然素材を使ったクリスマスリース作りが恒例となっています。プログラム①はリースのメイン材料となる松笠とシダーローズ(ヒマラヤ杉)がどのようにしてできるか?を映像を使って、また実物を示しながら解説しました。小学生低学年にとっては難しいテーマですので、どうしたら理解してもらえるか?は悩ましい所です。それでも子供たちは真剣に聴いて下さいました。

プログラム②はお楽しみのリース作りです。材料は、松・ヒマラヤスギの他 様々な木の実やヒノキ・ヒイラギ・オリーブなどの常緑時の小枝や赤い実。これらの大量な材料は、スタッフが時間をかけて用意したものです。基本的な作り方を説明した後は、子供達は、制作に夢中です。作り乍ら様々なアイデアが浮かび、好きな材料を選び、個性的・独創的な作品が仕上がって行きます。この時が私達スタッフの至福のときです。最後に全員の作品を発表しあって、今年最後の森の自然塾が終わりました。



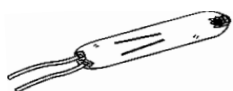
3年目の赤米作り

赤米セミナーレ 小泉和子



2年の経験に依り、日当りを考える事にしました。今年の稲は猛暑に負けずグングンと育って行きました。やっと満足な赤米と出会へ感激です。恋ヶ窪公民館の米も交替での水やりで気を揉みながらも稲刈り迄、漕ぎ着けました。1粒も無駄に出来ないとの事で回りに飛んで居るのもい集めたりしました。取った粃を、すり鉢で粃殻を剥いていきます。何とも原始的で時間の掛かる事です。しかし粃の中から赤い玄米が顔を出すと感動でした。次に行われるのは、藁を振ってのお正月べ飾り作り、思う様に出来ず悩んだり、考えを膨らましたり個性にあふれた作品が出来上がりました。最後に待って居るのが12月20日の「赤米食事会」です。赤米の味は感涙必須の事と気持は膨らんでいます。縄文時代に日本に伝わった稲とされ、23年前に「武蔵国分寺赤米」の存在が確認されたと言います。貴重な経験が出来る事に心はもう来年に向かっていきます。

「親子deアウトドアチャレンジ」に参加して



自然体験活動指導者

NEAL インストラクター田中由美子

12月10日(日)に代々木の「国立オリンピック記念青少年総合センター」で開催された「親子deアウトドアチャレンジ」に自然塾のスタッフ7名が参加しました。これは、野外遊びの実体験によって、子供達自身が自分に秘められた力を発見するのを目的とした「アウトドアチャレンジ協議会」主催のイベントです。年長～小学三年生の親子が「丸太切り」「マッチde火おこし」「重さどんぴしゃ」「巻き結び」「手旗つうしん」「自然カモフラージュ」「記憶の達人」「傘袋ロケット」の8種類の種目から選んで挑戦し、合格するとポイントを取得できて、ポイントの合計数によって認定証をもらうシステムになっています。私は傘袋を風船のように膨らませ、紙コップで頭と羽を作る「傘袋ロケット」を担当しました。親子で協力して作ったロケットを手で飛ばした時は歓声があがり、笑顔が飛び交いました。素朴だけれど、今は経験し難い野外遊びが楽しい思い出になってくればと願っています。

ロケット作り



「国分寺市秋の動植物調査に参加して」



野沢森生

国分寺市まちづくり計画課による秋期動植物調査講習会が今年の10月23日(月)西恋ヶ窪緑地、29日(日)姿見の池に於いて実施されました。講師は生態計画研究所の植物、昆虫類の専門の方で、二つのグループに分かれて朝10時からお昼頃までの講習会でした。「植物組」「昆虫類組」ともにそれぞれの「ポイント」が書かれたクイズ形式のプリントと「調査票」が渡され、事前及び調査中にクイズを行い、解答と説明、調査票への記入の仕方を具体的に教えて頂きました。フィールド調査の基本から生物の多様性まで、また身近な自然のなかで見逃していたことの多さを、あらためて考えさせられたよい機会となりました。参加者は市議員の方から市内の環境団体、あるいは昨年「森の自然塾」塾生だった親子など、様々でしたがグループでの「葉っぱビンゴ」和気あいあいと楽しく受講することが出来ました。

昆虫の解説



環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します

 **リオン株式会社**

<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)

私たちは木を森を自然を
大切にしています。

Environment Conscious
R&D for the Future

企業紹介はこちら
(株)日立製作所
中央研究所→



HITACHI
Inspire the Next

ホームページ
国分寺市に
ふるさとをつくる会
QRコード

